

パンタナール通信

南北米福地開発協会

会報

2012年11月1日

110号



黄色い花咲くチバトの木？

チバトといえば、南米の夏が終わる頃、落葉樹ですから、葉が次第に落ち、遂には、幹と枝だけになってしまいます。それからしばらくすると、通常は朱色から赤色に近い花が木全体に鮮やかに咲いてきます。

ところが、この写真の黄色い花のチバトは、少しは葉が落ちますが、基本的に常緑樹で、冬を過ぎて雨季になるとますます緑が豊かになった葉の上の方に密やかに咲きます。下から木を見上げていると花が咲いているのに気がつかないことがあります。葉は正にチバトですが、もしかすると別種なのかもしれません。この木は、苗木を植えて一年くらいして馬が尻をぶつけ、1m位のところでボッキリ折れてしまいましたが、生命力が強いのか、折れた所から芽が出てすぐしく育ち、今では折れたところもはつきりわからぬくらいに幹が立派に5m程に育っています。土が粘土質でなければ、もっと深く根を張って大きな木になるようです。（飯野記）

ホウオウボク（鳳凰木、学名：*Delonix regia*）は、ジャケツイバラ科（新エングラー体系とAPG植物分類体系ではマメ科）の落葉高木である。パラグアイではチバトと呼ばれ、街路樹によく使われる。

資源保護と回復が急務



パンタナールを源流に多くの希少生物が生息していました。特に、川で、生計を立ててきた、インディオや、パク養殖パラグアイ川は、アンドレス山脈とはなりました。その多くの原因是、大網などを用いた不法乱獲にあります。漁業資源回復の為に、禁漁期間が設けられています。違法な漁獲は絶えません。その救世主となりうるものが、魚の孵化と放流です。魚の将来をかけて、レダでは、9月29日に、第5の池のパクの成長具合を調べるために、網を使って成魚を採取しました。



熱帯魚希少種を中心にパラグアイ川の魚の調査

南北米福地開発協会のホームページを見たことがありますか。時々ですが、中学校や高校の先生から、資料として使わせていただきたい等の問い合わせがあります。「パンタナール研究の入門書ともなる」と好評です。ホームページはこちらです。<http://www.asd-nsa.jp/>

今回、熱帯魚に関心を持った青年で坂井君がレダに滞在しています。中田所長とともに、いくつかの珍しい魚を捕獲しましたので、過去の魚と共に掲載いたします。まだ、ある種類の魚としかわからないものもありますが、珍しい魚がかなり生息しています。



ラージヤ(淡水エイ)



トピング パイク



カスクード



ゲオフォーグスの一種



パラグアエンシス



ファロウエラの仲間



エロンゲート ハチエット



鳴くナマズ・トーキングキャット



ピラプタンガ



モハリータ

このままでは地球が危ない

このまま温暖化が進むと、地球の平均気温や平均海面水位はどこまで上がってしまうのでしょうか？また、温暖化の程度は、世界の社会経済に関する将来の道筋に、どのように依存しているのでしょうか？ さまざまな研究が、迫りつつある危機を予測しています。これらの温暖化予測情報を正しく理解し活用していくことが、進みつつある温暖化をできる限り防ぎ、賢く適応していくために、不可欠です。

CO₂排出・温暖化で地域ごとに予測される影響

ヨーロッパ

排出シナリオに基づくと、2080年代までに、17の西ヨーロッパ諸国の水ストレスを受ける流域に居住する人々の数が、さらに1600万人から4400万人それぞれ増加する。

アフリカ

2020年までに、7,500万～2億5,000万人の人々が、気候変動に伴う水ストレスの増加にさらされる。

2020年までに、いくつかの国で、天水農業における収量が最大で50%減少する。



白化したサンゴ

北極

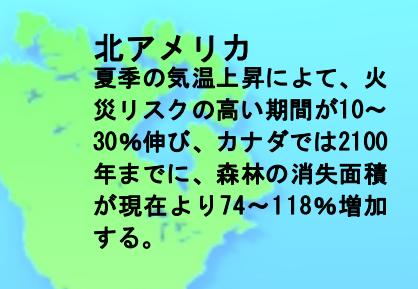
排出シナリオによれば、北極地方では、今世紀末までに、海氷の年間平均範囲が22～33%減少する。



森林火災

アジア

沿岸地域（特に南アジア、東アジア、東南アジアの人口が密集しているメガデルタ地帯）は、洪水の増加によってリスクにさらされる。例えば、1mの海面上昇で、ベトナムの紅河流域では5,000 km²が浸水して400万人の人々が影響を受け、メコン川流域では15,000～20,000 km²が浸水して350～500万人の人々が影響を受ける。

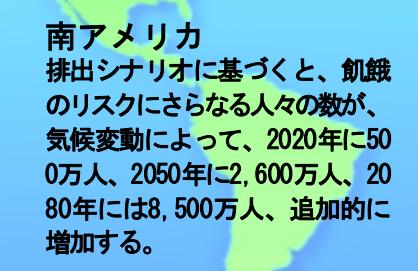


北アメリカ

夏季の気温上昇によって、火災リスクの高い期間が10～30%伸び、カナダでは2100年までに、森林の消失面積が現在より74～118%増加する。

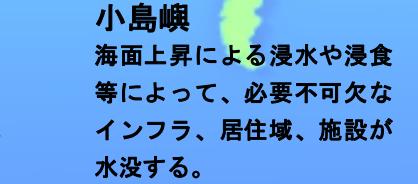
オーストラリア及びニュージーランド

現在進行している水の安全保障の問題は、2030年までに一部の地域でさらに増大する。例えば、ビクトリア州では2030年までに流失量が最大45%減少し、オーストラリアのマーレー・ダーリング川流域でも2050年までに河川流量が10～25%減少する。



南アメリカ

排出シナリオに基づくと、飢餓のリスクにさらなる人々の数が、気候変動によって、2020年に500万人、2050年に2,600万人、2080年には8,500万人、追加的に増加する。



小島嶼

海面上昇による浸水や浸食等によって、必要不可欠なインフラ、居住域、施設が水没する。

まず植森の拡大を

世界平均気温の上昇は、21世紀末までに、環境の保全と経済の発展が地球規模で両立する社会（最も気温上昇の小さいシナリオ）では約1.8°C（1.1～2.9°C）、化石エネルギー源を重視しつつ高い経済成長を実現する社会（最も気温上昇の大きいA1FIシナリオ）では約4.0°C（2.4～6.4°C）と予測されています。そして今後約20年間は、シナリオの違いに関係なく、0.4°C気温が上昇すると予測されています。

また、世界平均海面水位は、21世紀末までに、最少シナリオでは0.18～0.38m、最大シナリオでは0.26～0.59m、上昇すると予測されています。

地球温暖化によって、地球上の全ての地域で一様に気温が上昇するわけではありません。実際は、地域による違いや季節や年による変動等があります。2090～2099年の世界平均の気温上昇予測は2.8°Cですが、北極などの高緯度地域ではそれを上回っています。またIPCC第4次評価報告書に示されている海面上昇の予測には、氷床流出変化による影響などが含まれておらず、これらの科学的理解が深まり、将来予測計算に考慮されると、より大きな海面上昇が予測される可能性があります。温暖化が進むことによって、将来的に世界各地で深刻な影響が生じると考えられています。

様々な国際会議が行われてきましたが、先進国と発展途上国との意見対立が激しく、なかなか、よい対策が打ち出されていません。状況は待ったなしです。特に森林の減少を食い止め、植林の拡大が望まれるゆえんです。森林減少等に伴う温室効果ガスの排出量は、世界全体の排出量の約2割を占めるため、この減少等を防止することが、地球温暖化対策として極めて重要です。

レダは青年指導者教育の聖地

ゲストの喜び

今やレダは、アルト・パラグアイ州の知事やオリンポ市長、青年ボランティア隊や



観光ツアーのゲストなど、様々な方が訪れます。支流に望む景観の美しさや野鳥やカピバラ、沢山の家畜（牛、馬、豚、羊、ヤギ、犬、猫、鶏）の親子など、触れ合いが可能です。特に乗馬は人々の人気が高いです。500頭からの豚の餌やりも鐘の音で集まる姿に思わず歓声です。子豚たちも愛くるしいです。犬も数種類いて、子犬の可愛らしさに連れて帰りたいというゲストもいます。また、レダは地域に対する教育支援活動基地としてだけではなく、今後の世界に羽ばたく青年指導者教育の聖地にもなっていくと期待されています。

（右中段写真・アルト・パラグアイ州の知事がパク養殖に対する説明を受ける。右下段写真・オリンポ市長と市会議員が、昨年のオリンポ市でのボランティア隊の活躍に感謝してレダを訪問。その後、レダ基地内を案内）



南北米福地開発協会 会員募集中

地球家族として
自然を守りましょう

南米、パラグアイ、パンタナール地域へのエコツアーならびに植林活動を通じて生態系の維持と強化を促進し、その地域をモデルとし、その世間に環境保護の大切さを訴えています。

会費は月五〇〇円、毎月、パンタナール通信を送ります。
また、各種のセミナー、エコツアー等の案内をいたします。

南北米福地開発協会 事務局

〒二一三一〇〇一

神奈川県川崎市高津区

溝口三一十一一十五

電話 ○四四一八二九一一八二二
F a x 岩崎ビル四F

会費納入 八二九一二八二〇一
一〇一八〇一七七六八〇四七一 郵便口座

Eメール office@asd-nsa.jp

ホームページ <http://www.asd-nsa.jp>